



### ■ 会長挨拶 平林辰夫君

令和 2 年庚(かのえ)子(ね)歳の新年を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。「庚(かのえ)」は金の兄(かのえ)で。結実・形成の段階とされています。また「子(ね)」は十二支の最初に位置し、植物にたとえると、新しい生命が種子の中にきざし始める時期で、新しい物事や運気のサイクルの始まる年と考えられています。つまり何か実を結ぶことがきざしてくる年と言えましょう。また今年、4 年に一度のオリンピックイヤーでもあります。先の東京大会から 56 年の歳月がたちますが、アジアで最初に開催されたオリンピックの感動は忘れることができません。今回も多くの感動をオリンピック・パラリンピックのアスリートたちは与えてくれるでしょう。本日は諏訪大社ロータリークラブに対して、諏訪大社という名前を使わしていただくことを許可していただいた、諏訪大社に感謝するとともに、諏訪大社の参集殿に於いて例会が開催されることに対して、お礼を申し上げ、敬虔な気持ちをもって望みたいと思います。本日もよろしくお願い致します。

### ■ お客様 諏訪大社 宮司 北島和孝様

上社は好天に恵まれて大勢の人出がありました。アジア系の方も大勢お参りに来ていただきました。最近は大勢にお参りしていただいています。皆様ご存知だと思いますが、上社では今回の御柱は御小屋より切り出します。原点に戻ることになり細い木になりますが、ご理解して下さい。本年は初めて色紙を 50 枚用意しましたのでご祈祷ください。

